

『色々な器官を創る・培う・繋ぐ』

～Organ Multiverse～』

日時：2024年1月19日（金） 10:30～16:20

場所：千里ライフサイエンスセンタービル 5F 山村雄一記念ライフホール(WEB配信併用)

開催趣旨：科学では、あらゆる系の最小単位が規定され、それを尺度に現象を計測し、相関性や因果性、そして理論や定式が決定されてきた。医学生物学では我々の身体の主要な最小単位である“細胞”、“遺伝子”、“DNA”が発見され、分子・細胞生物学が勃興した。一方、我々が日常的に経験する様々な病気の症状は、身体の臓器や器官のかたちや機能の異常ともいえる。しかし、こうした身体機能をDNAなどの最小単位でどれだけ語れるであろうか？ 器官の機能的最小単位をそのまま扱い、研究することは難しく、機能とDNAの隔たりは大きい。こうした中、医学生物学でオルガノイド・マルチバースが起きようとしている。あらゆる動物種、組織・器官、ライフステージの機能の最小単位を“オルガノイド”として研究し、新しい生命医学の地平が見えてきた。本セミナーではオルガノイド研究のエキスパートが集い、最新研究をわかりやすく解説し、聴衆の知的好奇心を活性化させる。

演題・演者（*コーディネーター）

10:35-10:50 「はじめに」

佐藤 俊朗* 慶應義塾大学医学部 医化学教室 教授

10:50-11:30 「オルガノイドが切り拓く消化器領域研究」

佐藤 俊朗* 慶應義塾大学医学部 医化学教室 教授

11:30-12:10 「呼吸器オルガノイドを使った組織幹細胞研究と疾患モデル」

森本 充 理化学研究所 生命機能科学研究センター 呼吸器形成研究チーム チームリーダー

-昼食-

13:20-14:00 「生殖系オルガノイドの構築と利用」

林 克彦 大阪大学大学院医学系研究科 ゲノム生物学講座 (生殖遺伝学) 教授

14:00-14:40 「泌尿器系臓器オルガノイドの作製」

高里 実 理化学研究所 生命機能科学研究センター ヒト器官形成研究チーム チームリーダー

-休憩-

14:50-15:30 「造血幹細胞増幅技術から見てきた多様性と応用」

山崎 聡 東京大学 医科学研究所 システム疾患モデル研究センター

細胞制御研究分野 教授

15:30-16:10 「眼オルガノイド研究の展開」

西田 幸二* 大学大学院医学系研究科 脳神経感覚器外科学（眼科学）教授

16:10-16:20 「おわりに」

西田 幸二* 大学大学院医学系研究科 脳神経感覚器外科学（眼科学）教授

■参加費：無料 ■定員：会場参加100名、WEB参加500名

会終了後、交流会（名刺交換会）を開催します。是非、会場にお越し下さい。

■申込方法：参加希望者は、当財団ホームページの「参加申込・受付フォーム」からお申込み下さい

■お問い合わせ：千里ライフサイエンスセミナーV5事務局

E-mail: otk-2023@senri-life.or.jp

TEL：06-6873-2006



主催：公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団

参加申込フォーム

後援：バイオコミュニティ関西